お客様各位

2022 年 10 月吉日
エスペック株式会社

75 周年記念　エスペック信頼性セミナー2022（ウェビナー）のご案内

拝啓　貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
　この度 75 周年記念セミナーとして世界的に注目されている自動車 CASE・二次電池分野において
最先端の技術開発に取り組んでおられる講師の方々による招待講演を企画いたしました。
秋麗の候、ご多用とは存じますが是非聴講頂ければ幸いです。皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。
敬具

記

開催要項

日　　時：2022 年 11 月 29 日（火）　13:00～16:00
場　　所：オンラインでの開催（事前申込が必要です）
テ ー マ :『モビリティ分野における最新技術動向』
受 講 料 ： 無料
申込方法：下記ＵＲＬのＷＥＢサイトよりお申込ください。
セミナー会場への入場には弊社から別途ご案内する入場キー(URL)が必要となりますので、必ず以下のお申込みフォームより申込みをお願いします。
締切日 ： 2022 年 11 月 24 日（木）

■　お申込みフォームはコチラ↓↓　■

https://espec.satori.site/reliability_seminar

＊先着順での受付となりますのでお早めにお申し込みください。
＊当社同業の企業様からの申込はご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

<問合せ先>
エスペック信頼性セミナー2022　事務局　(久山(くやま))
[Mail] salesplanning_share@espec.co.jp
[Tel] 070-2448-8050

おかげさまでエスペック株式会社は
75周年を迎えました

講演概要

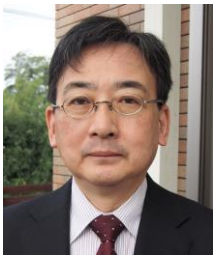
先進モビリティに関する研究・実験は、今や世界中の至るところで進められています。
『陸・海・空』での無人運転を実現するための自動化技術などモビリティ分野に使われる技術や課題について専門の先生方をお招きしご講演いただきます。
また、当社から、これら新たな課題に対応する評価試験についても紹介いたします。

＊下記は講演順序ではございません。
＊講演内容・発表者は変更する場合がございます。

〔招待講演 1〕

▶「CASE に向けた車載機器・ECU の構造変化と信頼性設計」

発表：車載エレクトロニクス実装研究所　代表　三宅　敏広　様



«概要»

CASE（Connected, Autonomous, Shared & Service, Electric）の C,A,S に向けては、高速・大容量演算素子を実装した大規模な回路となり、微細・高熱ひずみ構造の設計が必要となる。E に向けては、半導体近傍の接合部・封止材の耐高温設計が必要になる。自動車・カーエレクトロニクスの動向と、車載機器・ECU の構造変化と信頼性設計について紹介します。

〔一般講演〕

▶「全天候型試験ラボを用いた試験技術開発」
～カメラやアンテナへの複合および動的気象環境の影響評価～

発表：エスペック株式会社　開発本部　開発プロジェクト　瀬戸　治樹

«概要»

無人自動運転サービスの社会実装や Beyond5G 等の高速無線通信技術の実用化に向けては、各種気象環境で影響を評価する必要があります。
本講演では、2021 年に弊社神戸 R&D センターに設置した「全天候型試験ラボ」を用い、車両走行時の着雪性能試験、無人自動運転サービスのキーパーツであるカメラへの霧と太陽光の複合環境の影響、高速無線通信に用いるアンテナに対する動的気象環境（雨からみぞれ、雪など時間経過と共に刻々と変化する気象環境）の影響について評価したので紹介します。

〔招待講演 2〕

▶「HAPS に搭載する次世代電池開発と社会的役割（ＳＤＧｓ）」

発表：ソフトバンク株式会社　先端技術研究所　先端電池研究室　　齊藤　貴也　様

«概要»

ドローンタクシーや、弊社が開発している成層圏通信プラットフォーム（HAPS）を始めとする次世代デバイスの登場により、電池の高性能化への需要が高まっている。
中でも電池の軽量化は空飛ぶデバイスにおいては、飛行性能を左右する非常に重要なファクターとなる。本講演では、弊社の軽量化（高重量エネルギー密度）に特化した次世代電池の開発状況と、それを実現するための要素技術を紹介します。

以上